

# 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	5
	令和	4年 8月 24日
	午前・午後	3時 00分

議会名	令和 4 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 14 番	横井 帝之	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ <input type="checkbox"/> モニター使用 ) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
<p>1. しっかりこどもに力を入れ出生率・出生数を上げる施策について</p> <p>(1) 佐野市 人口ビジョン改訂版について</p> <p>(2) こども施策で人口増・経済好循環の先進地の取組について</p>	<p>① 「Ⅱ. 佐野市における人口の将来展望等」にある「出生数の減少傾向が進行」に「出生数減に対する揺り戻しのうごきの可能性も考えられる」とあるが、当局の出生数減に対しての危機感について伺います。</p> <p>② 「出生率の上昇や出生数の増加につながる長期的な取組の展開が求められる」とあるが、どのような施策が増加に繋がると考えているか伺います。</p> <p>③ 「安心して結婚、妊娠・出産・子育てができる環境整備に努めていく必要がある」とあるが、どのような環境整備が安心に繋がると考えているか伺います。</p> <p>①佐野市では今年4月から18歳までの医療費無料化、第2子以降保育料無償化(一部)がスタートしました。しかし、出生率・出生数を上げるには更にこどもに力を入れ、施策に予算をかける必要があると考えます。先進地の良い施策は取り入れ実行すべきです。第2子以降保育料の完全無償化(市外施設</p>		

<p>(3) こどもに寄り添う先進地の施策について</p>	<p>利用・副食費) を提案しますが、当局の見解を伺います。</p> <p>②保護者が選んだ赤ちゃん用品(紙おむつや粉ミルク) 1回3000円相当を、生後3ヶ月から満1歳まで計10回自宅に届ける事を提案しますが、当局の見解を伺います。</p> <p>③小・中・義務教育学校の給食費の無償化を検討することについての当局の見解を伺います。</p> <p>④市内公共施設(佐野市運動公園施設など)の親子で遊べる遊び場無料化についての当局の見解を伺います。</p> <p>①養育費の行政による立替払いについて、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>②離婚した親子の面会交流支援について、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>③児童扶養手当の毎月支給について、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>④全小学校・義務教育学校区での子ども食堂開設について、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>⑤全小学校1年生及び、義務教育学校での全学年30人学級への取組みについて、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>⑥生理用品を小・中・義務教育学校全校のトイレに整備することについて、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>⑦経済的な理由など家庭環境により修学が困難な子どもたちに、高校進学への奨学金制度(入学準備金: 入学金、施設設備費、教科書代、学生服、体操服、通学靴、体操靴、体育館シューズ、その他学校</p>
-------------------------------	---

	<p>から購入を求められる物品費用等・在学時支援金：クラブ活動費、学用品費、通学費用など）について、佐野市での現状と課題について伺います。</p> <p>⑧経済的な理由など家庭環境により修学が困難な子どもたちに、学習支援（高校入試に向けた学習支援・高校進学後も学習や学校生活、日常生活の悩み相談）について、佐野市での現状と課題について伺います。</p>
--	--